

## 献血の同意説明書「5. 血液の有効利用について」の説明

### 1. はじめに

献血血液（検査用検体の残りや検査により不適合となった血液など）を研究に使用することで、①血液製剤の有効性・安全性の向上及び検査法の向上のほかに、②病気の診断・治療法の開発が促進され国民の健康状態の改善などに役立つ可能性があります。

そのため、献血血液を研究に使用することへのご理解をお願いしています。

### 2. 対象となる研究について

①血液製剤の有効性・安全性の向上及び検査法の向上を目的とした研究のほかに、②病気の診断・治療や国民の健康状態の改善（国の公衆衛生の向上）を目的として行われる研究で、かつ献血血液を使用しないと実施が難しい研究が対象です。さらに外部の研究機関などから「献血血液の研究開発等への使用に関する公募」により申請され、日本赤十字社で承認された研究に限られます。これらの研究のために献血血液が外部研究機関などへ提供される際は、氏名や住所などの情報は切り離し、個人が特定できないようにします。

外部研究機関で実施される①の研究課題と研究内容が多岐にわたる②の研究課題を裏面に記載しました。なお、研究の内容により遺伝子を解析することがあります。

### 3. あなたの利益・不利益について

研究に使用する献血血液は、上記2のように、氏名や住所など個人を特定できる情報と切り離して使用するため、あなたに不利益はありません。また、個人的に受ける利益もありません。

### 4. 同意と撤回について

献血血液を研究に使用することは、あなたの自由意思による同意に基づきます。同意をしないからといってあなたの不利益になることはありません。

また、同意は、献血血液が研究に使用される前であれば撤回することができます。ただし、早ければ、採血翌日に使用される場合があります。

同意の撤回を希望される場合は、下記の連絡先までお電話をお願いします。

ご不明な点がございましたら、受付の職員にお申し出ください。

電話番号

**無料** 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

この電話は24時間対応の受信専用録音電話です。  
プッシュボタンによる採血番号等の入力はできません。

同意を撤回するためには、採血番号と生年月日の両方が必要です。  
あなたの声でお知らせください。

※採血番号については、献血時にお渡しするチラシ（右写真）の  
枠内に記載しております。

# 令和6年度実施の献血血液を使用する研究課題

裏面

## 研究課題（献血者説明用課題名）

- 1 【27J0003】 血液中の細胞に抗酸菌を感染させる実験から抗酸菌症の発症の仕組みを解明する
- 2 【28J0040】 ヒト臍帯血血液幹細胞の増幅と血球系細胞への分化能に関する研究
- 3 【28J0064】 抗 HTLV-1 ヒト免疫グロブリンによる HTLV-1 の革新的感染予防モデルの開発とその有効性の検討
- 4 【29J0011】 日本国内に移入される可能性のあるウイルスの高感度核酸検査法の開発
- 5 【29J0030】 ヘパトカインを標的とした診断薬・治療薬の開発
- 6 【29J0051】 血液中の免疫細胞を利用した、からだを守る仕組みの解明
- 7 【29J0056】 痛風・高尿酸血症リスクに関連する ABCG2 遺伝子の解析：Jra 抗原陰性者の解析による新規リスク変異の検討
- 8 【30J0004】 関節リウマチにおける骨破壊を抑制する方法の検討
- 9 【30J0040】 血液製剤の病原体不活化の研究と B 型・C 型肝炎ウイルスの培養系の開発
- 10 【30J0050】 癌における血液由来細胞の解析
- 11 【31J0005】 Medical gas による血小板保存法の開発
- 12 【31J0016】 血漿から濃縮した止血因子の有効な作製方法の確立
- 13 【31J0017】 ドローンで血液を運ぶ研究
- 14 【31J0021】 微振動が血流特性に与える影響についての研究
- 15 【31J0032】 有効期限を超えた血小板製剤の新たな活用法の検討
- 16 【31J0035】 若年の B 型肝炎ウイルス陽性者においてワクチンが効きにくい B 型肝炎ウイルスの存在を検討する研究
- 17 【31J0041】 体外式膜型人工肺 (ECMO) の使用が人体に与える影響の検討
- 18 【R020007】 iPS 細胞を用いた血小板製剤の開発
- 19 【R020008】 血液凝固反応を防止する技術の開発
- 20 【R020018】 新しいヒト免疫不全ウイルス制御法の開発研究
- 21 【R020019】 悪性腫瘍に対する養子免疫 T 細胞療法の開発研究
- 22 【R020023】 血液検査利便性向上のための血球分離方法の開発
- 23 【R030016】 アレルギーに関係する T リンパ球の分化経路の解明
- 24 【R030028】 医薬品を汚染する発熱性物質を血液で評価する方法の開発
- 25 【R030030】 iPS 細胞由来の HLA クラス I 欠失巨核球細胞のストックおよび血小板産生に関する研究
- 26 【R030031】 炎症におけるリンパ球機能の解析
- 27 【R030036】 T 細胞および制御性 T 細胞の解析研究
- 28 【R030037】 糖鎖を認識するタンパク質であるガレクチン 9 に血小板凝集の阻害作用があるか？
- 29 【R030047】 ヒト樹状細胞前駆細胞の同定と新規培養方法の樹立
- 30 【R030049】 血液中の代謝物を網羅的に検出・解析する技術の活用に関する基礎研究
- 31 【R040023】 微細な酸素の泡を含んだ透析液と血液をブレンドすることで血液を酸素化し呼吸を助ける方法の研究
- 32 【R040025】 COVID-19 における免疫研究
- 33 【R040026】 麻酔薬の癌に対する免疫に及ぼす影響を探求します
- 34 【R040027】 血小板製剤の長期間の保存を可能にするための研究
- 35 【R040034】 培養細胞での感染増殖が可能な B 型肝炎ウイルス株の同定
- 36 【R040036】 病気の治療・予防・診断に有用な血中因子の探索
- 37 【R040041】 血液から白血球のみを分離する手法の開発
- 38 【R040043】 人の血液に含まれる薬毒物の正確な分析法の確立と品質管理
- 39 【R050006】 血液循環装置での流れの激しさが血液に与える影響の調査研究
- 40 【R050010】 骨髄由来単核球細胞分離装置の開発
- 41 【R050013】 結核やウイルスを攻撃する免疫細胞の役割を解明する
- 42 【R050015】 ヒトパルボウイルス B19 抗原検査試薬の性能評価
- 43 【R050016】 E 型肝炎ウイルス検査試薬の性能評価
- 44 【R050017】 パルボウイルス B19 検査試薬の性能評価
- 45 【R050019】 ウイルス感染症の予防および治療における免疫細胞の働きを解明
- 46 【R050025】 流行している梅毒の菌株についての解析
- 47 【R050026】 マラリアワクチン研究開発準備のためのヒト血漿のポリピアリスザル細胞培養での有用性の検討
- 48 【R050027】 ウイルス治療薬ガンシクロピルの血液濾過透析膜への吸着を調べる研究
- 49 【R050029】 無人航空機を用いた血液製剤搬送の実行可能性と品質への影響に関する研究
- 50 【R050032】 医薬品の副作用を予測するための研究
- 51 【R050034】 新規パルボウイルスワクチンの開発
- 52 【R050037】 血液中の細胞から効率よく iPS 細胞を作るための研究
- 53 【R050038】 血液製剤の安全性を確保するための病原体不活化法の研究とそれに使用するためのパルボウイルス B19 培養法の確立
- 54 【R050039】 日本で初めての垂直離着陸のより安全なドローンによる血液輸送を完全に無人で自動で行う実証実験
- 55 【R050041】 「白血球除去工程後のフィルター」に含まれる白血球分画のフィーダー細胞としての機能評価
- 56 【R050042】 青年期と幼年期のヒトから得られる制御性 T 細胞を比較して細胞発生・増殖の原理を解明する
- 57 【R060001】 生活習慣病の予防や早期発見に資する装置開発
- 58 【R060005】 マラリア原虫の増殖機構の解明と抗マラリア薬の開発
- 59 【R060010】 悪性リンパ腫における免疫回避に関する研究
- 60 【R060011】 献血血液に含まれる造血幹細胞を使って、脳梗塞を治療する研究
- 61 【R060014】 過敏性肺炎の抗体測定とその有用性を調査する研究
- 62 【R060015】 移植予定さい帯血と患者さんの血液の反応性を調べる検査（クロスマッチ）の、最適条件を決定する研究
- 63 【R060016】 正しい血液の搬送方法の確立
- 64 【R060017】 免疫細胞が働く時に細胞内ではどのような変化が起こるのか？
- 65 【R060019】 ABO 亜型検査に関する検討
- 66 【R060023】 新生児への輸血の安全性についての調査研究
- 67 【R060024】 ヒトが元々持っている抗体の解析とヘルペスウイルス検出技術の開発
- 68 【R060025】 作製血小板の研究開発
- 69 【R060026】 E 型肝炎ウイルス検査試薬の開発
- 70 【R060028】 既にある免疫を新しいワクチンの開発に応用するための研究
- 71 【R060029】 難治性の小児がんである神経芽腫の治療の研究
- 72 【R060031】 結核や肺 MAC 症の治療薬開発をめざして、「赤血球が存在すると抗酸菌が増える」メカニズムを解明する
- 73 【R060033】 免疫細胞を用いたがんに対する細胞療法の開発
- 74 【R060035】 血小板から抽出するエクソソームを用いた脳梗塞治療薬開発
- 75 【R060036】 ヒト血液を利用して特有の糖鎖パターンを再現し、疾患診断に活用する
- 76 【R060037】 自己免疫疾患の発症メカニズムに関する研究
- 77 【R060038】 膠原病などの自己免疫疾患の発症機序の理解を目指した受容体の研究
- 78 【R060039】 手術前後に起きた重症薬剤アレルギー反応の検査法開発
- 79 【R060041】 がんや免疫疾患の治療を目指した免疫細胞制御薬の開発
- 80 【R060046】 ヒト赤血球・白血球を用いたヒトマラリアに対する免疫応答の解析
- 81 【R060048】 免疫細胞マクロファージが死んだ細胞を体内から除去する時に起こす形質の変化に関する研究
- 82 【R060051】 血漿を使った新しい胸水、腹水の検査方法の開発
- 83 【R060052】 免疫にかかわる制御性 T 細胞を効率良く増やす技術を開発するための研究
- 84 【R060054】 造血管悪性腫瘍の病態形成機構の解明
- 85 【R060056】 赤血球を急速に輸血すると、どの程度壊れるかについての研究
- 86 【R060057】 ヒト末梢血を用いた免疫応答の解析
- 87 【R060058】 リスクの高い薬が適正に投与されていることを確認する血液センサの開発
- 88 【R060059】 細胞膜で物質を輸送するタンパク質に着目した健康管理に役立つ指標の開発のための研究
- 89 【R060060】 B 型肝炎ウイルスの表面抗原測定用試薬の性能評価
- 90 【R060061】 血液灌流によりヒト iPS 臓器を作る

※年度単位での公開のため、まだ実施されていない、または終了している場合があります。

研究の内容をお知りになりたい方は下記ホームページでご確認いただくか、受付の職員にお申し出ください。  
<https://www.jrc.or.jp/donation/blood/koubo/>